



衆議院議員
森田としかず ニュースレター

MORIMORIPRESS

December
12
2022 12月号

TEL.048-530-6001

www.morita-toshikazu.com

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
平日 9:00~17:00 (土・日・祝日はお休み)
FAX.048-530-6002

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1003号室
TEL.03-3508-7419 FAX.03-3508-3899



Eメール mmo@morita-toshikazu.com

mori_morita

森田俊和

森田としかず

検索

衰退を脱する解決策…あきらめずに進むこと ~厳しい現実を直視して、最後には必ず勝つ!~

《失われた30年》

このところの円安で、海外からのお客さんは「日本での買い物が安いから」という理由で日本にやって来るようになりました。この30年の日本の変化を見てみると、GDPは300兆円から480兆円になり、1.6倍になりましたが、同じ期間でアメリカは3.6倍、中国は29倍になっています。また、世界に占める日本のGDPの割合は、1988年に16%だったものが、2018年では6%になり、さらに今から30年後には1.8%になるだろうと三菱総研は予測しています。一人当たりの所得は460万円だったものが430万円になり、30万円減少しました。

《衰退の5段階》

『ビジョナリー・カンパニー』で知られるジェームズ・コリンズは、企業の衰退について、①成功から生まれる傲慢、②規律なき拡大路線、③リスクと問題の否認、④一発逆転策の追求、⑤転落か消滅、という5段階で説明しました。かつて高度成長、バブルで沸いた日本は「ジャパン・アズ・No.1」と傲慢になってはいなかったでしょうか。国の借金は1,200兆で、他の先進国と比べると対GDP比で2.6倍の規模となっていますが、「借金も資産なので問題ない」とリスクを否定する向きもあります。ゼロ金利、円安政策が10年続いています。結果は現状の通りです。

どうすれば、この衰退の道を脱することができるのでしょうか。いったん衰退に入ったら、一発逆転はなく、もう一度基本に立ち返って、私たちの持つ強みを確認し、目標を立て、あきらめずに進んでいくしかありません。私たちが進み続けるためには、歩みを支える人を育てる必要があります。高い人格を持ち、厳しい現実を直視して最後には必ず勝つ、と覚悟を決め、あきらめずに進み続ける人です。

《これから求められる人材》

武田信玄は『正範語録』の中で、「実力の差は努力の差、実績の差は責任感の差、人格の差は苦勞の差、判断力の差は情報の差」と述べています。信玄の時代から、求められる人物像は変わりません。常に努力し、責任感を持ち、苦勞し続け、情報収集を怠らない、という人物です。

今の日本を見ると、残念ながらこういう人を多く輩出する世の中にはなっていません。博報堂の生活総研は「常温社会」という表現を使って現状を説明しています。今の主流の考え方は、「この先、良くも悪くもならない」、「今を楽しむ」というものです。しかし、良くも悪くもならない、というのは願望であって、現実が悪くなってきています。そして、今が良ければ良い、という考え方では人生全体を通じた幸せを得ることは難しくなります。オーストリア出身の精神科医ヴィクトール・フランクルは、人間は意義ある目標に向かって困難を乗り越え、それを達成することで満足感を感じ、幸せを感じることができると言っています。一人ひとり、それぞれの特性や能力を生かした、それぞれの目標を掲げ、それに向かって歩み続けることが、その人の幸せにつながりますし、ひいては日本の発展にもつながります。

私たちが衰退の道から抜け出るには、近道はありません。私たちが主体的に行動していくことで、少しずつ脱し、新たな発展への道を進むことができます。家庭、学校、職場、地域それぞれの環境の中で、主体的に生きていくために学び続けられる環境づくりをしていきたいと思えます。

衆議院議員 森田俊和



皆様のお声を受け、 大臣へ 直接要望!

10月からの臨時国会以降、環境委員会への配属となりました。生物、環境の保護やゴミ問題など、私たちの身近な問題を扱う委員会です。引き続き、皆様からいただいたご意見、ご要望を大臣他、政府関係者に投げかけ、より良い環境のために議論し、行動してまいります。なお、1期目から通算で77回登壇(本会議4回、委員会73回、11月12日現在)させていただきました。以下、直近の委員会質疑から、議論の一部をご報告いたします。

なお、質問の様子は下記、衆議院のホームページからご覧いただけます。



<http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php>

1) ムサシトミヨなど希少生物をどのように保護していくか?

西村環境大臣(令和4年10月28日 環境委員会)

地域社会や自然環境の状況をふまえ、持続的に取り組んでいく。関係者の皆様の連携協力は不可欠であり、技術的な助言等支援していく。

森田はこう動く!

周辺環境の保全は「守る会」の皆様が地道に活動していただいております。いつの日か、ポンプ場がなくても湧水が出るような、秩父や関東平野の環境を取り戻すべく行動していきます!

2) 太陽光パネルの廃棄処理をどう進めていくか?

西村環境大臣(令和4年10月28日 環境委員会)

パネルのリサイクルを促進するための支援策の必要性を認識し、補助も行っている。より円滑なリサイクル、処理に向けた検討を進めていく。

森田はこう動く!

2030年代後半に太陽光パネルの廃棄がピークを迎え、50~80万トンの破棄が見込まれています。特にガラスの再利用、リサイクルを強力に進め、資源の有効活用を図ります!

埼玉12区(熊谷・行田・羽生・加須・川里)の動き

国の基本は地域です。地域が充実発展することで、国全体も充実発展していきます。地域を歩き、地域を知る。これからも皆様の元へお邪魔します!



「のりあいタクシー」実証運行開始!

羽生市において、ご高齢の方(75歳以上)、障がいをお持ちの方を対象に、事前予約制の「のりあいタクシー」が試行されています。免許を返納する方も多量中、効果が期待されます!



熊谷 ひき逃げの時効撤廃を!(八木橋前)



13年前に起きた小関孝徳君(当時10歳)ひき逃げ事件の発生日に合わせ、お母様が情報提供を呼び掛ける活動を行いました。「逃げ得」を許さない制度を!

熊谷 ワイルドナイツ優勝パレード開催!(熊谷市役所付近)



リーグワン初代王者となったワイルドナイツを称えるパレードが行われました。市役所から17号までを選手たちが練り歩き、1万人のお客様が声援を送りました!

熊谷 集福寺が市文化財に!(熊谷市下奈良)



江戸時代後期に高い技術で建造された集福寺の建物が市の文化財に指定されました。伽藍(がらん)形式が残されており、大変貴重な地域資産です。

羽生 つむぐマルシェ×MALL DESIGN開催!(MDライブラリ他)



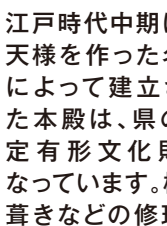
MDライブラリや周辺の空き店舗を活用し、キッチンカーなどの飲食店やハンドメイドのお店が並びました!

羽生 青縞の市開催!(平和公園)

地元の産業である藍染の体験や音楽、ダンス、飲食販売など、お天気にも恵まれ楽しい交流のひとつとなりました!



熊谷 諏訪神社本殿の修理完了!(熊谷市上新田)



江戸時代中期に聖天様を作った名工によって建立された本殿は、県の指定有形文化財になっています。檜皮葺きなどの修理が終わり、一般公開されました!



加須 「行灯ナイト」開催!(からん)



毎年恒例のイベント。皆さんオリジナルの行灯は、年々凝ったものが増えています。芸術的なものもあれば、クスッと笑える作品も!

行田 舞台「忍伝説2022」の公演(みらい)



「忍城おもてなし甲冑隊」と子どもたちや行田と緑のある皆さんによる舞台。石田三成から城を守った成田軍の歴史を楽しく演じていただきました!

行田 「のぼうの城」の書、展示!(行田市商工センター)



日本教育書道芸術院同人展で最高賞を受賞された田中恵柳さんの作品が展示されました。「のぼうの城」の抜粋で、水攻めをイメージしています!

鴻巣 秋のバラまつり開催!(花久の里)



春に比べると若干おとなしめの印象ですが、秋のバラもきれいですね!お花の直売や川幅うどんも人気です!

加須 「GO!GO!やぎまつり」開催!(加須市礼羽)



陶器、金属、絵画、彫刻などを創作する皆さんが集う「加須スタジオ」、さまざまな体験ができるワークショップが開催されました!

加須 開通記念イベント開催!(加須駅)



東武伊勢崎線、久喜~加須駅間開通120周年の記念イベントが開催されました。ダンスの披露や特産品、記念品の販売で盛り上がりました!

選挙区が変わります

今国会で衆議院の小選挙区を「10増10減」する公職選挙法改正案が成立する運びとなりました。

鴻巣市川里地区が6区に編入され、これまで11区であった熊谷市江南地区が12区に加わります。



国会での仕事

今国会から、国会対策委員会副委員長という役職に就きました。「国対」と言っている組織ですが、与野党間での協議を行い、国会をどのように進めていくかを司っています。私は各委員会や一期、二期議員との連絡調整を担当しています。

また、環境委員会においては引き続き理事(次席理事)になっており、こちらは委員会の進め方を協議し、また会派間の意見調整、会派内の質問の割り振りなどを行っています。



ペリリュー島へ慰霊訪問

太平洋の激戦地であり、1万の方が命を落としたペリリュー島を訪問しました。

慰霊碑にて手を合わせ、御霊の御冥福をお祈りすると共に、今なお人知れずこの地に眠る御遺骨を、一日も早く御遺族の元に返さねばという思いを新たにしました。



座談会のご案内

12月25日(日) 12:00~
田べいにて 熊谷市星川1-87

参加費:2,000円 季節のお食事、飲み物代として
※お店の感染対策に沿った対応をさせていただきます。



メールマガジン 発行中!

「お申し込みはこちらからお願いします」
国政や地元の話題などについて、皆様に情報をお届けいたします。お申し込みをお待ちしております!

国会見学、ご相談ください

現在国会見学は、人数制限をしながら受け入れをさせていただいております。現地のご案内は、できる限り森田本人が対応させていただきます。人数や行程など、ご相談させていただきながらすすめてまいりますので、お気軽に事務所までご一報ください!



皆様と共に行動し汗をかく...!

コロナ禍も収まりつつある中、各地で地域の行事や、文化活動が復活しています。私も皆様と一緒に活動させていただいておりますので、何かお手伝いできることがありましたら、お気軽に声をかけてください!!



森田としかずのプロフィール

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、熊谷高校、早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、早稲田大学大学院博士課程を経て、28歳で県議選初挑戦(23票差で次点)、県議2期を務めた後、平成24年衆院選(55,663票で次点)平成26年衆院選(57,299票で次点)平成29年衆院選(86,007票で初当選)令和3年衆院選(102,627票にて2期目当選)
【現在】立憲民主党所属、介護施設代表
【趣味】鉄道、旅行、茶道、ものまね、カラオケ
【日課】歩き、自転車、洗濯、お風呂掃除
【家族】妻、3人娘、ネコ2匹